

武工新聞
第40号



Technical
News
Paper

発刊日
9月28日
発刊者
武工新聞部

青

青組らしく！



青組担当者

山下明功さん(3-2)

青組の衣装担当の山下明功さんは「青組らしい力強いイメージで衣装を製作しているところ、青組らしいパワフルな感じ」と答えてくれた。勝利を目指す青組らしさを前面に出した衣装になる

青組の衣装担当の山下明功さんは「青組らしい力強いイメージで衣装を製作しているところ、青組らしいパワフルな感じ」と答えてくれた。勝利を目指す青組らしさを前面に出した衣装になる

去年の衣装 → 作業の様子 ↓



「去年と違った衣装作りを目指す」という言葉通り、今年は一味違う青組を見ることができそう。今年度の意気込みを聞いたところ、「みんなと協力し、応援団がいい応援をできるように作りたい」と熱く語ってくれた。

去年からのリベンジ

赤



赤組担当者

藪下栄美さん(3-4)

セプトに製作している。衣装のポイントは「赤組らしい華やかさ」。去年はシンプルだったから、派手でクオリティの高い衣装にしたい」と昨年からの成長をアピール

赤組の衣装担当の藪下栄美さんは、「団長が一番目立つような衣装をコン

作業の様子 →



← 昨年2位の赤組衣装

今年度の意気込みを聞いたところ「去年が二位だったから、今年度の衣装は優勝したい」と力強い言葉をもらった。ぜひ、今年度は優勝できるように頑張ってもらいたい。

衣装

応援を色鮮やかに彩る「衣装」。

そんな衣装について、担当者の3年生に話を聞いてきた。

今年も特色溢れる衣装が出来上がりそうだ。各色の衣装は団長の衣装のみ、文化祭1日目(10月5日)に生徒玄関ホールにて展示される。

紫

かっこいい衣装を作る



紫組担当者

上嶋真有子さん(3-3)

紫組の衣装担当の上嶋真有子さんは「去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。」と答えてくれた。応援の時にどのようにか映えるのか楽しみにしている。

紫組の衣装担当の上嶋真有子さんは「去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。」と答えてくれた。応援の時にどのようにか映えるのか楽しみにしている。



作業の様子 ↑ 去年の衣装 →

「去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。去年は裏地を付けるのが楽しかった。」と答えてくれた。応援の時にどのようにか映えるのか楽しみにしている。

衣装に「神」降臨！

黒



黒組担当者

大坂優子さん(3-1)

黒組の衣装担当の大坂優子さんは、「『神』というテーマに沿って作る」というコンセプトで行っている。衣装のポイントは「団長が金と白の衣装を着る」ということだ。金色を使うと言うことから目立つ仕上がりが

黒組の衣装担当の大坂優子さんは、「『神』というテーマに沿って作る」というコンセプトで行っている。

→ 作業の様子



← 昨年度優勝の黒組衣装

りになるに違いない。昨年との相違点は「型紙から製作すること」。優勝に向けてからの出発ということもあり、衣装の気合は十分だ。最後に意気込みを聞くと、「カッコイイ衣装を作る」と笑顔で答えてくれた。